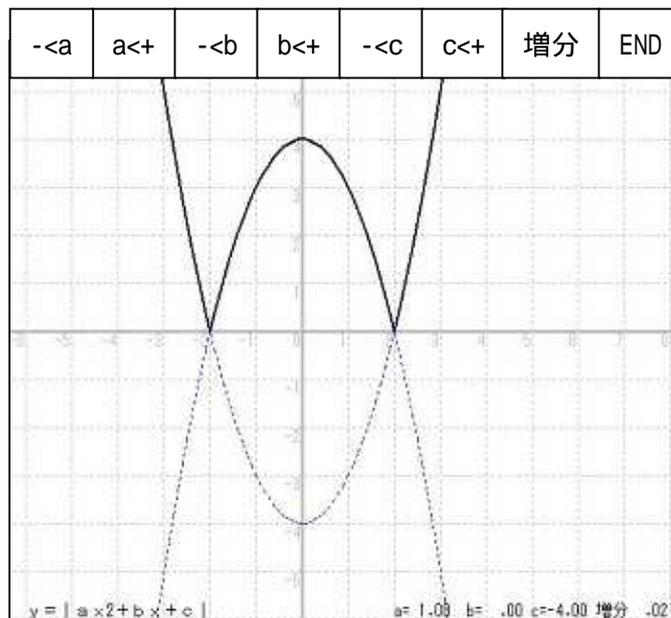


「T1p096SK_R1.bas」

1. ファイル名 : Jis Full BASIC
 ユーザープログラム 「T1p096SK_R1.bas」
2. 対応分野 : 東京書籍 数学 p96 絶対値を含む関数のグラフ
3. 実行 : Jis Full BASIC 起動後, 「開く」 「実行」と操作すると
 (1) $y = x^2 - 1$ (既定値: $a=1, b=0, c=-1$, 増分 0.02) のグラフが表示される。
 (2) プログラムでは, $y = |ax^2 + bx + c|$ ($a=1, b=0, c=-1$) のグラフが表示される。

4. 操作 :



- (1) 画面上のボタンをマウスでクリックする。
 (2) -<a a<+ は a の値を, -<b b<+ は b の値を, -<c c<+ は c の値を増減させる。
 (3) 増分 は増減量を変化させるロータリースイッチである。
 (4) END で終了する。

5. 目的 :

- (1) 2次関数 $y = |ax^2 + bx + c|$ のグラフが a, b, c の値の変化に応じて, どのように変化するかを理解させる。
 (2) $y = ax^2 + bx + c$, $y = -ax^2 - bx - c$ のグラフとの関係を理解させる。

6. 利用時期 :

- (1) 2次関数のグラフの完成
 既に学習済 (p41) の $y = |ax + b|$ のグラフと同様に, $y = |ax^2 + bx + c|$ のグラフがかけるところを理解し, 一般的に, $y = f(x)$ のグラフと $y = |f(x)|$ のグラフの関係を理解させる。
 (2) 問1 「T1p096SK_T01.bas」が用意してある。